

【参考資料】

1 実技に関する調査

(1) 体力合計点^(注1)

- ・小学校及び中学校男子は、令和6年度と比べ向上し、中学校女子はやや低下した。
- ・小学校女子及び中学校は、全国平均以上、小学校男子は全国平均程度となった。
- ・小学校は、平成30年度より令和4年度にかけて低下したが、令和4年度より回復傾向である。
- ・近年の推移を見ると中学校は全国平均を上回っている。また、小学校男子は6年連続して全国平均を下回っていたが、今年度は全国平均程度となり、小学校女子は2年連続で上回った。

(注1) 「体力合計点」とは…

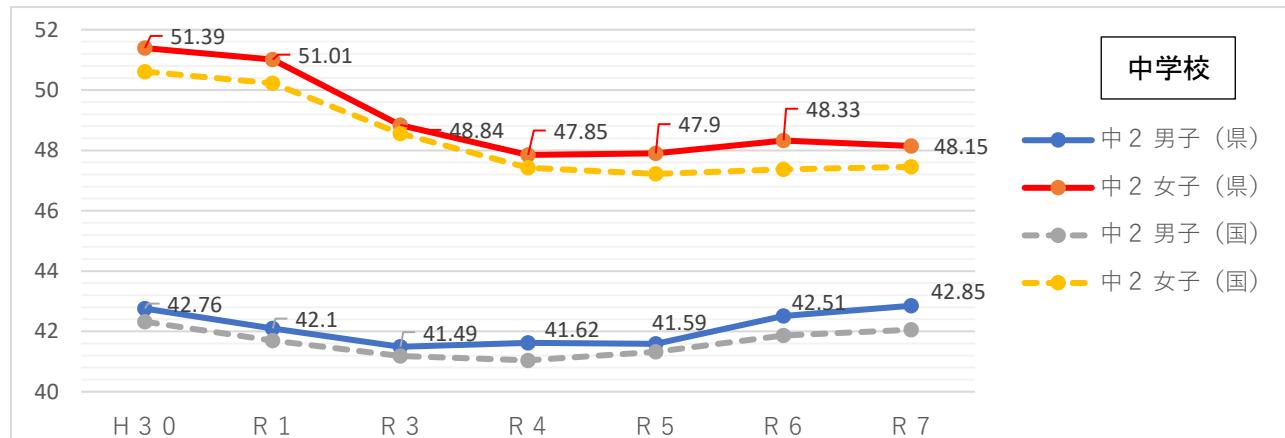
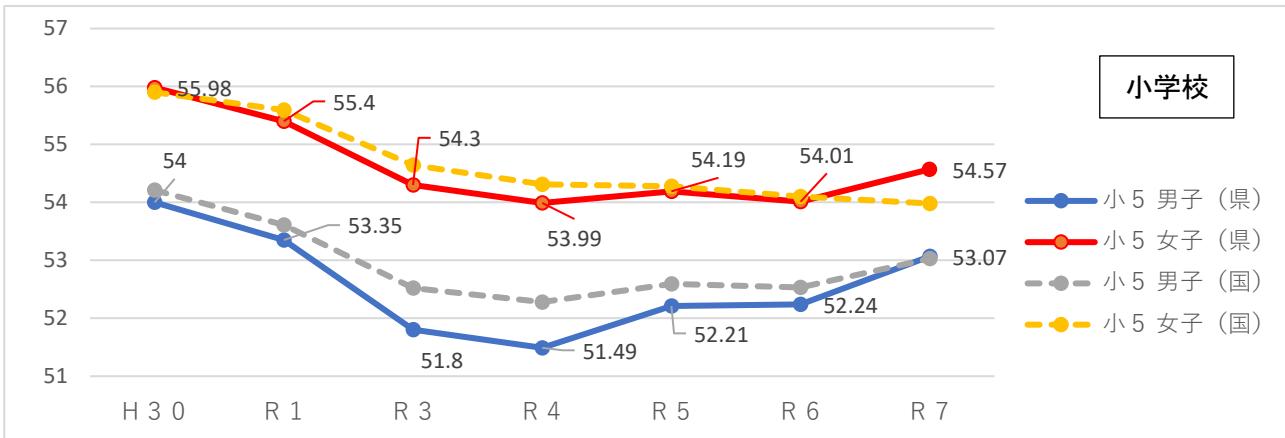
- ・8種目の新体力テストの成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点（最高得点は80点）
- ・小学校と中学校では異なった「項目別得点表」を使用し得点化している。

<8種目の体力合計点の県平均値と全国順位の推移>

区分	H 3 0		R 1		R 3		R 4		R 5		R 6		R 7		
	県平均値	全国													
	全国との差	順位													
小 学 校	男子	54.00	27	53.35	27	51.80	37	51.49	40	52.21	36	52.24	32	53.07	24
	男子	▲0.21		▲0.26		▲0.72		▲0.79		▲0.38		▲0.29		0.04	
	女子	55.98	26	55.40	30	54.30	33	53.99	35	54.19	31	54.01	24	54.57	18
	女子	0.08		▲0.19		▲0.34		▲0.32		▲0.09		0.09		0.59	
中 学 校	男子	42.76	24	42.10	20	41.49	28	41.62	20	41.59	34	42.51	17	42.85	22
	男子	0.44		0.41		0.31		0.58		0.27		0.65		0.79	
	女子	51.39	15	51.01	14	48.84	31	47.85	24	47.90	17	48.33	17	48.15	19
	女子	0.78		0.79		0.28		0.43		0.68		0.96		0.69	

(▲は、全国平均を下回る)

<全国体力・運動能力、運動習慣等調査体力合計点の推移>



(2) 各種目における全国平均との比較

- 小中学校ともに、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「ボール投げ」が、全国平均値と同等か平均を上回った。
- 小学校男子及び中学校は、「20mシャトルラン」が、全国平均を下回った。
- 小学校女子は、「50m」以外は、全国平均値と同等か平均を上回った。また、小学校男子は、「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」以外は、全国平均値と同等か平均を上回った。
- 中学校は、「持久走」「20mシャトルラン」以外は、全国平均値と同等か平均を上回った。

<各学年の種目別平均値とT得点^(注2)>

		握力	上体起 こし	長座体 前屈	反復横 跳び	持久走	20mシャ トルラン	50m 走	立ち幅 跳び	ボール 投げ	体力合 計点
小5 男子	平均値	16.01	19.65	33.96	41.39		46.64	9.45	149.44	21.43	53.07
	T得点	50.1	50.32	50.09	50.58		49.38	49.91	49.39	50.44	50.04
小5 女子	平均値	15.64	18.50	38.09	39.38		36.36	9.70	141.8	14.05	54.57
	T得点	50.08	50.25	49.91	50.88		49.68	49.29	49.79	52.00	50.65
中2 男子	平均値	29.19	26.12	46.09	52.78	417.43	76.30	7.92	198.61	20.83	42.85
	T得点	50.38	50.21	50.97	51.23	49.01	49.10	50.85	50.34	50.27	50.72
中2 女子	平均値	23.46	21.38	47.53	46.58	322.64	48.39	8.90	166.59	12.83	48.15
	T得点	50.71	49.61	50.51	51.04	47.64	48.95	50.77	50.07	51.09	50.58

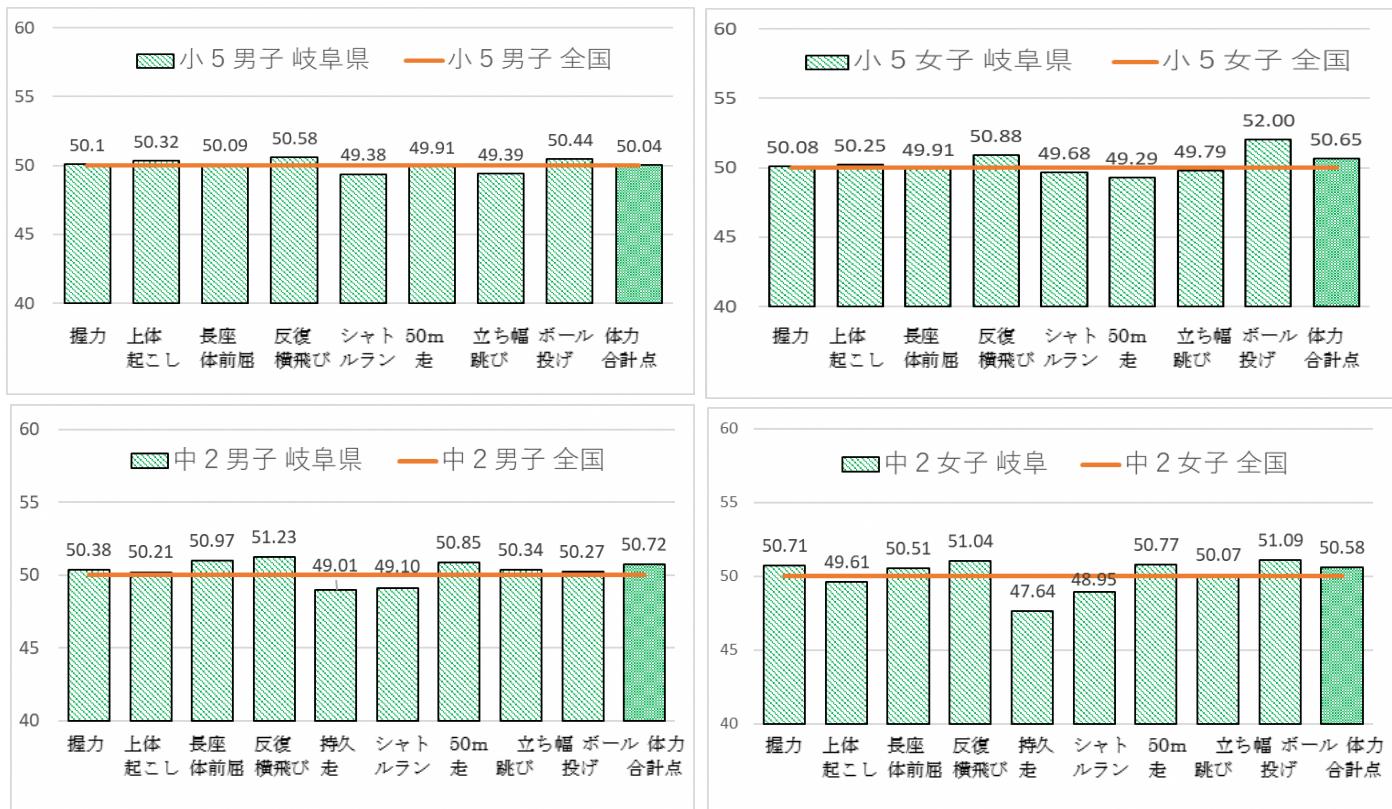
*T得点 49.6~50.4までは、誤差の範囲内とみなし平均値と同等とする。(黄色セル: 全国平均値と同等か平均より上)

*小: シャトルランのみ 中: 20mシャトルランと持久走の選択 ※ボール投げ 小: ソフトボール、中: ハンドボール

(注2) 「T得点」とは…

- 全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。
- 平均値は50点

<各学年の種目別T得点のグラフ>

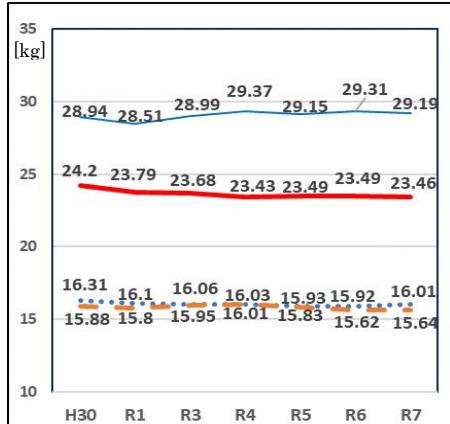


(3) 各種目における経年変化

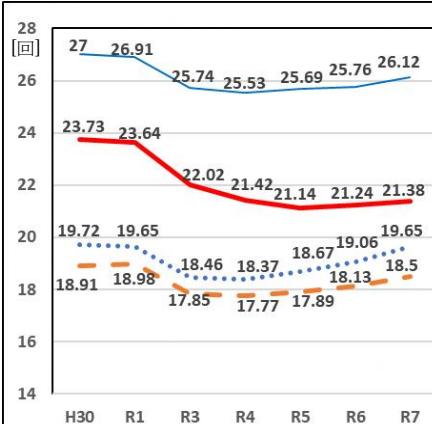
- ・中学校男子は「長座体前屈」「立ち幅跳び」「ボール投げ」の平均値が、過去7年間で最もよい平均値となった。
- ・小学校男子は、令和6年度と比べすべての種目の平均値が向上した。また、小学校女子は、令和6年度と比べ「立ち幅跳び」以外の種目の平均値が向上した。
- ・中学校男子は、令和6年度に比べ「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「立ち幅跳び」「ボール投げ」の平均値が向上した。
- ・中学校女子は、令和6年度に比べ「上体起こし」「長座体前屈」の平均値が向上した。

<各種目の平均値の推移>

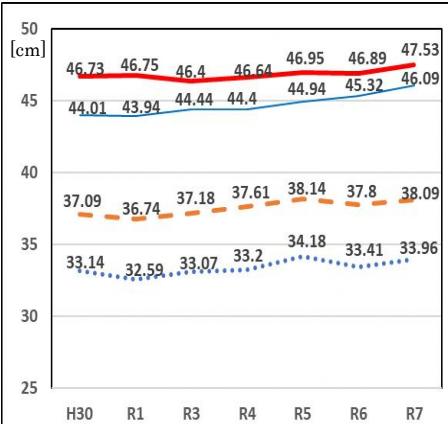
[握力]



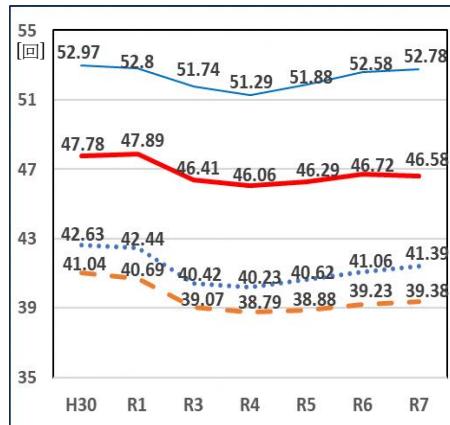
[上体起こし]



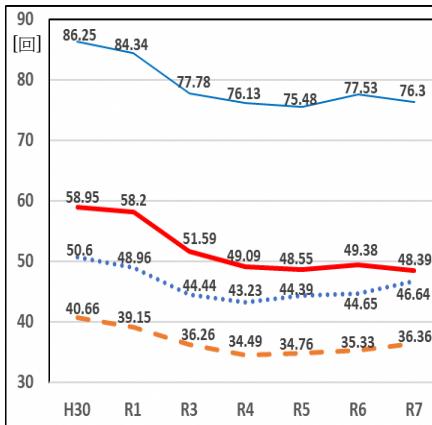
[長座体前屈]



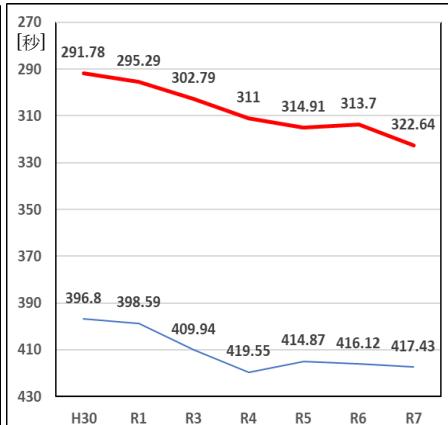
[反復横跳び]



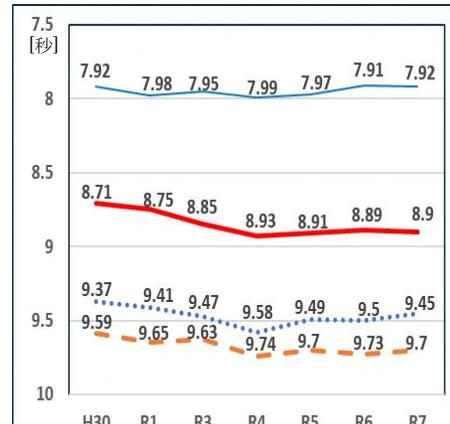
[20mシャトルラン]



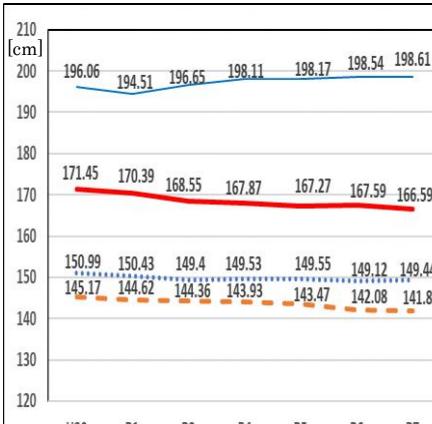
[持久走] 中学校のみ



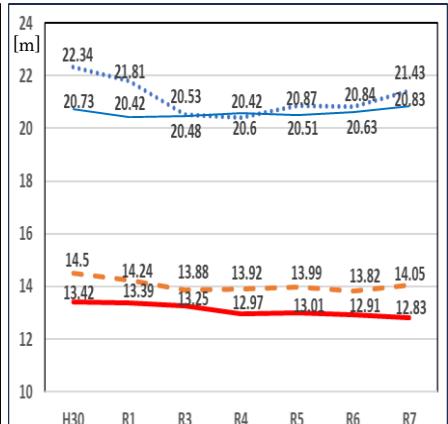
[50m走]



[立ち幅跳び]



[ボール投げ]



※小：ソフトボール 中：ハンドボール

..... 小5 男子 - - - 小5 女子 — 中2 男子 — 中2 女子

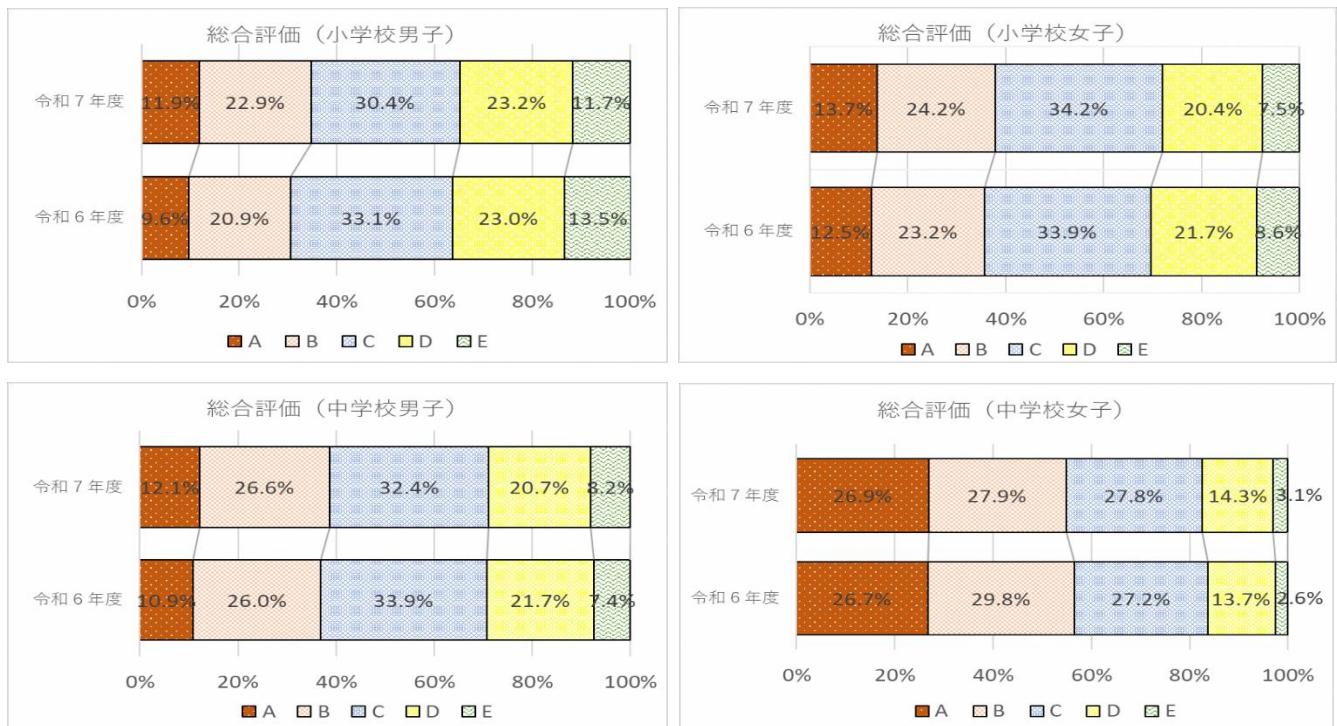
(4) 体力総合評価^(注3)の割合

- ・小中学校ともに、体力総合評価A・B群の児童生徒の割合が、全国と比べて高くなかった。**
- ・小学校女子及び中学校は、体力総合評価D・E群の児童の割合が、全国と比べて低くなかった。**
- ・小学校は、令和6年度と比べ総合評価A・B群の割合が増加し、D・E群の割合が減少した。
- ・小学校及び中学校男子は、令和6年度と比べ総合評価A・B群の割合が増加した。

<体力総合評価の割合の昨年度との比較（岐阜県）>

		男子					女子				
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
小 5	R7 全国	11.6%	22.6%	31.6%	22.2%	12.0%	12.8%	23.5%	33.2%	21.7%	8.8%
	R7 岐阜	11.9%	22.9%	30.4%	23.2%	11.7%	13.7%	24.2%	34.2%	20.4%	7.5%
	R6 岐阜	9.6%	20.9%	33.1%	23.0%	13.5%	12.5%	23.2%	33.9%	21.7%	8.6%
	R6との差	2.3	2.0	▲2.7	0.2	▲1.8	1.2	1.0	0.3	▲1.3	▲1.1
中 2	R7 全国	10.0%	25.5%	34.1%	22.2%	8.3%	24.9%	28.4%	27.7%	15.2%	3.8%
	R7 岐阜	12.1%	26.6%	32.4%	20.7%	8.2%	26.9%	27.9%	27.8%	14.3%	3.1%
	R6 岐阜	10.9%	26.0%	33.9%	21.7%	7.4%	26.7%	29.8%	27.2%	13.7%	2.6%
	R6との差	1.2	0.6	▲1.5	▲1.0	0.8	0.2	▲1.9	0.6	0.6	0.5

(▲は、R7がR6を下回る)



(注3)「体力総合評価」とは…

- ・総合評価は8種目の新体力テストを全て実施した場合に合計得点で判定する。
- ・総合評価については、5段階（A～E）に区分しており、評価の高い層がA及びB、評価の低い層がD及びEである。

<総合評価基準表>

段階	10歳(小5)	13歳(中2)
A	65以上	57以上
B	58～64	47～56
C	50～57	37～46
D	42～49	27～36
E	41以下	26以下

2 質問調査（運動習慣、生活習慣等に関するもの） ※対象：児童生徒

(1) 1週間の総運動時間^(注4)

・中学校男子は、令和6年度と比べ1週間の総運動時間が増加した。

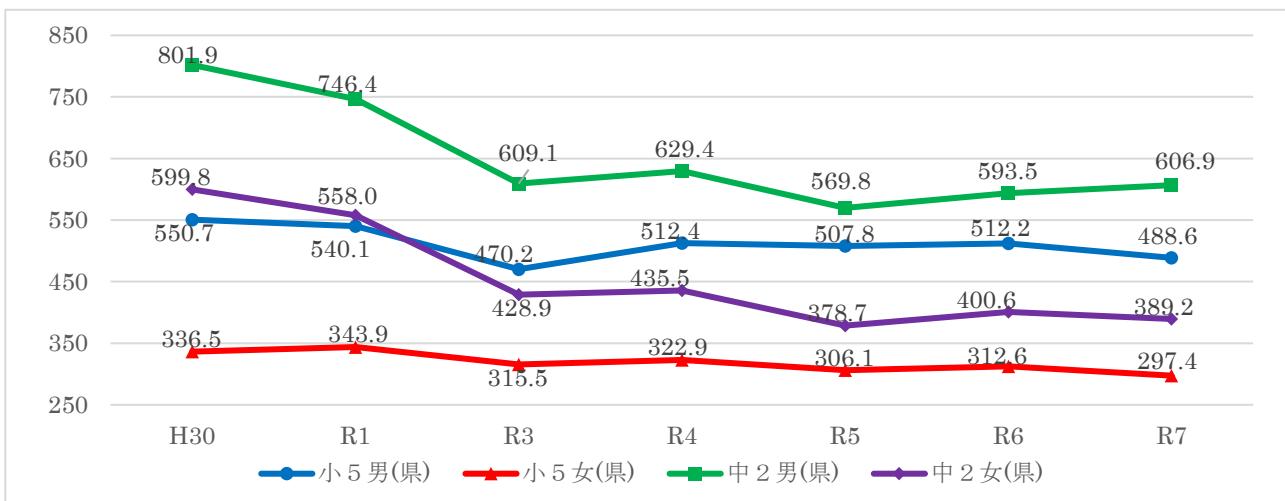
・小中学校ともに、1週間の総運動時間平均は全国平均より低い。

(注4) 「総運動時間」とは…

・体育の授業を除く運動やスポーツを行う時間。

<小・中学校男女における令和6年度と令和7年度の1週間の総運動時間平均>

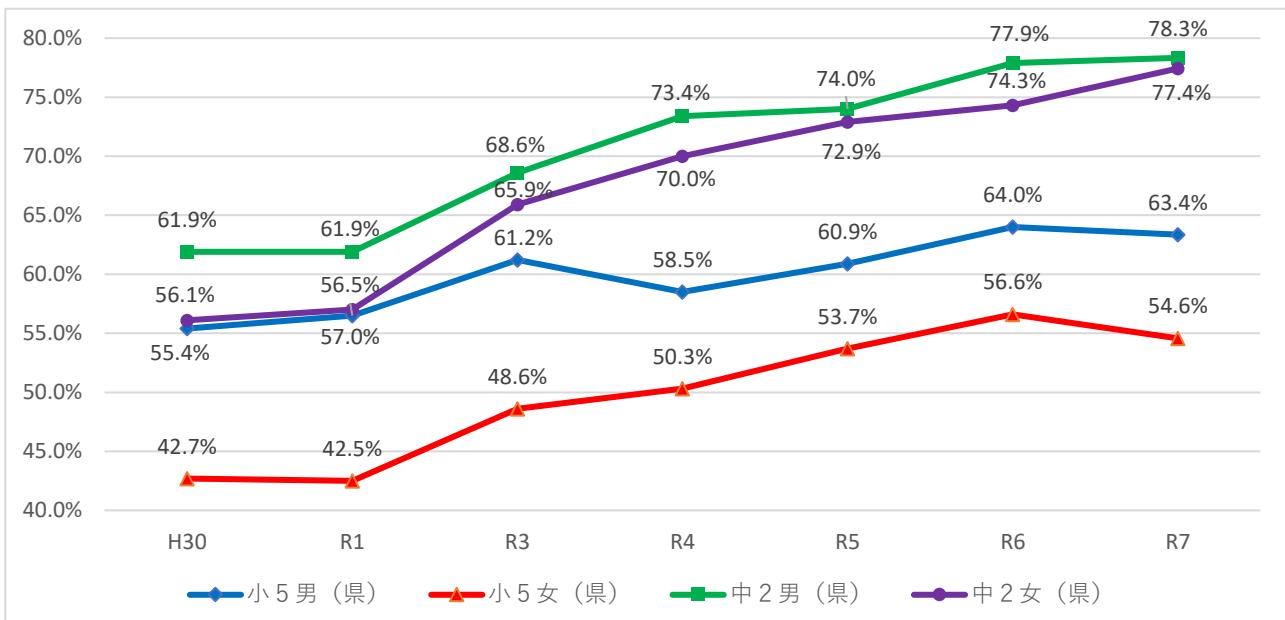
		小学校		中学校	
		R6	R7	R6	R7
男子	岐阜県	512.3 分	488.6 分	593.5 分	606.9 分
	全 国	550.1 分	522.9 分	752.7 分	744.2 分
女子	岐阜県	312.6 分	297.4 分	400.6 分	389.2 分
	全 国	331.8 分	315.1 分	517.2 分	510.8 分



(2) スクリーンタイム

・中学校は、令和6年度と比べ「平日（1日）における学習以外のスクリーンタイムの視聴時間が2時間以上」の割合が増加し、過去7年間で最も高くなった。

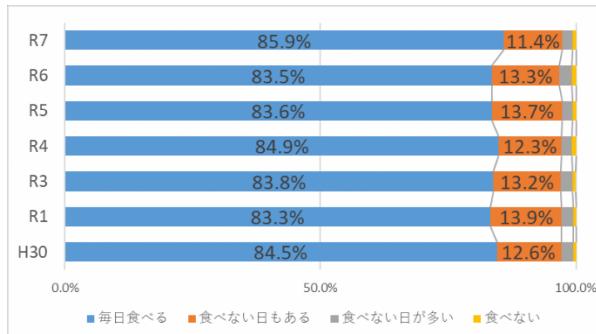
<小・中学校男女におけるスクリーンタイムが1日2時間以上の割合>



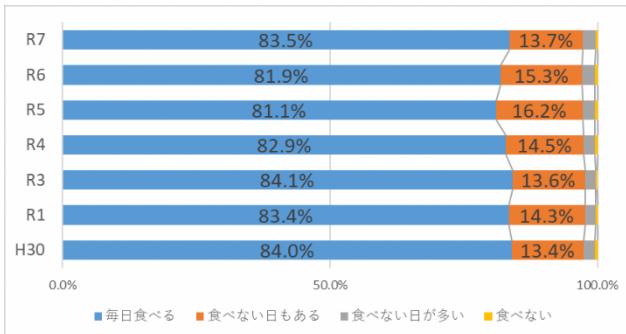
(3) 朝食

- ・小学校及び中学校男子は、令和6年度と比べ「朝食を毎日食べる」割合が増加した。

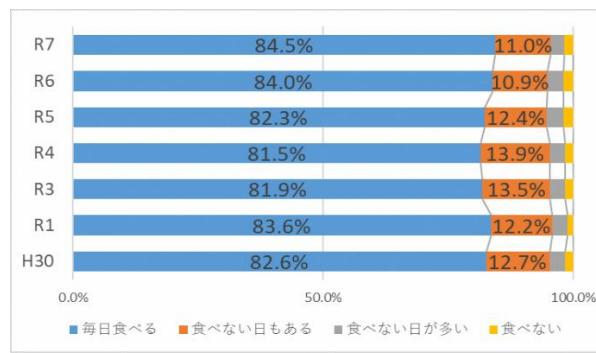
[小5男子]



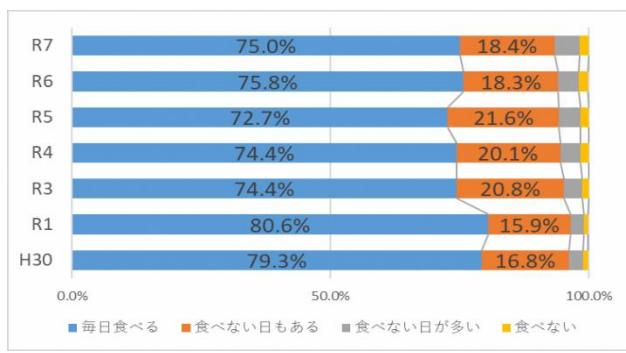
[小5女子]



[中2男子]



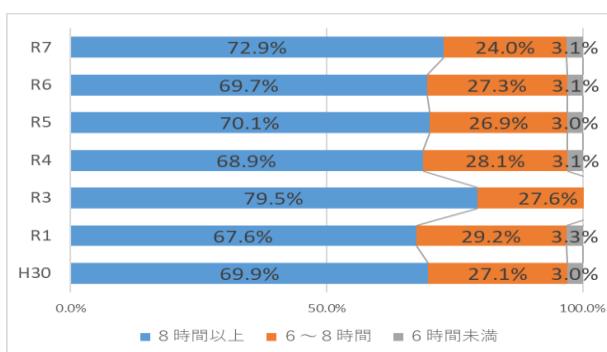
[中2女子]



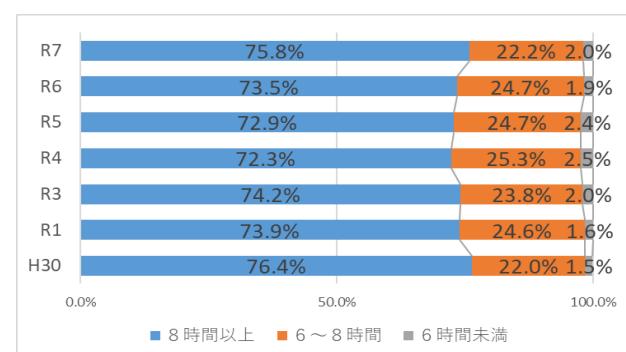
(4) 睡眠時間

- ・小中学校とともに、令和6年度と比べ「睡眠時間が8時間以上」の割合が増加した。
- ・小中学校とともに、令和6年度と比べ「睡眠時間が6時間未満」の割合が同程度であった。

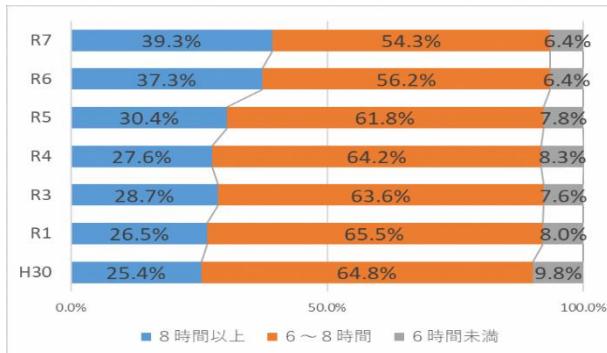
[小5男子]



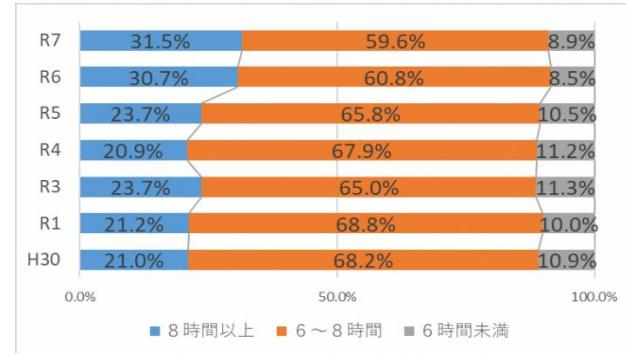
[小5女子]



[中2男子]



[中2女子]

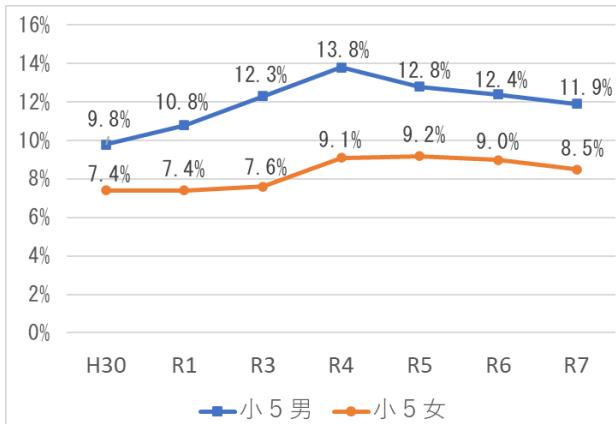


(5) 体格

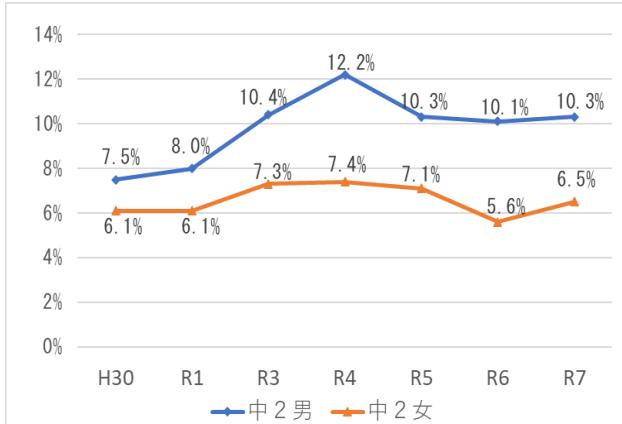
- ・小学校は、令和6年度と比べ肥満傾向の割合が減少した。
- ・中学校男子は、肥満傾向の割合がこの3年間ほぼ横ばい、中学校女子は、令和6年度と比べ増加した。

<肥満傾向児童生徒の割合>

小学校



中学校

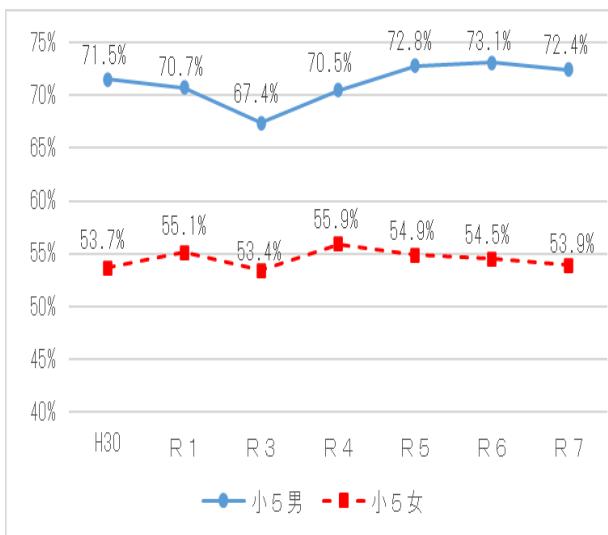


(6) 運動好きな児童生徒の割合

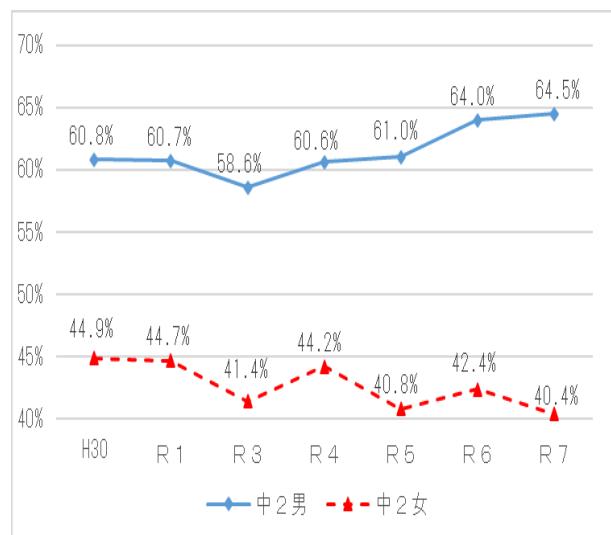
- ・中学校男子は、令和6年度と比べ「運動が好き」と回答した割合が増加した。
- ・小学校及び中学校女子は、令和6年度と比べ「運動が好き」と回答した割合が減少した。

<運動が好きと回答した割合>

小学校



中学校

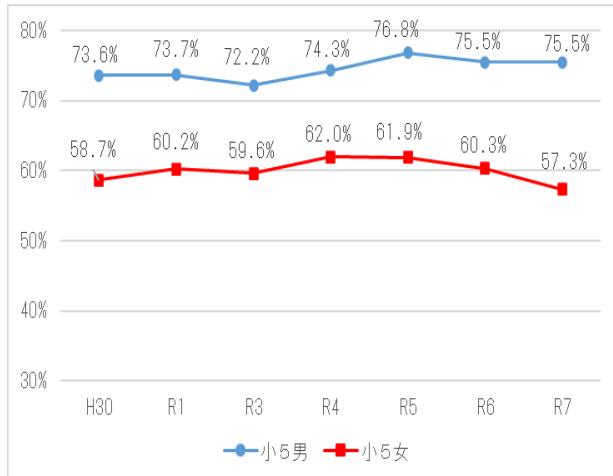


(7) 体育が楽しい児童生徒の割合

- ・小学校男子は、令和6年度と比べ「体育が楽しい」と回答した割合が同程度であった。
- ・小中学校女子は、令和6年度と比べ「体育が楽しい」と回答した割合が減少した。

<「体育が楽しい」と回答した割合>

小学校



中学校



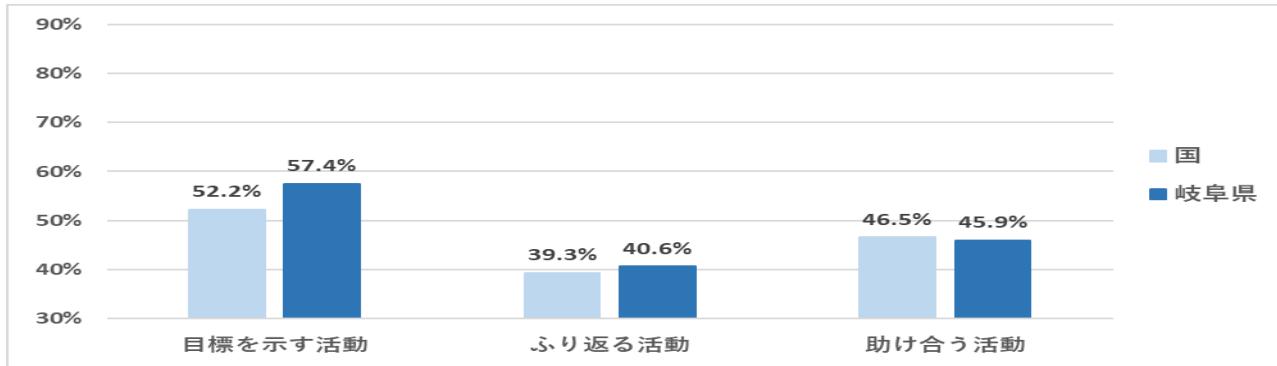
3 質問調査（子供の体力向上や運動習慣の確立に向けた学校の取組等に関するもの）

※対象：学校

(1) 体育の授業での取組

- ・小中学校ともに、「目標を示す活動」「振り返る活動」「助け合う活動」全ての項目が、全国平均を上回っているか同程度であった。
- ・中学校は、全国平均との差が顕著であった。

<「いつも取り入れている」と回答した小学校>



<「いつも取り入れている」と回答した中学校>

